

アコモード

タイムズ 第38号



編集・発行

社会福祉法人 アコモード

- 特別養護老人ホーム アコモード
- アコモード指定居宅介護支援事業所
- アコモードヘルパーステーション
- アコモード指定訪問入浴介護事業所
- ティサービスセンター アコモード
- グループホーム アンダンテⅠ・Ⅱ
- ケアホーム アザレアⅠ・Ⅱ
- ケアホーム アヴァンセⅠ・Ⅱ
- 特別養護老人ホーム アクウィール
- ティサービスセンター アクウィール
- キッズルーム アクウィール
- アンジェリカ保育園
- 我孫子市老人福祉センターつつじ荘
- 我孫子市布佐・新木地区地域包括支援センター
- アコモード相談支援事業所

千葉県我孫子市布佐1559-2
Tel.04(7189)5201・Fax.04(7189)5203

あけましておめでとぅございませう

一年が過ぎるのは早いもので、つい最近広報誌に新年の挨拶文を掲載したような気がします。昨年も、ここ数年と同様に様々な地域において異常気象や自然災害が発生した年でした。被害にあわれた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

また一方で、ラグビー世界大会での日本の歴史的勝利やフィギュアスケートでの世界最高得点など明るく、元氣付けられる話題も多くありました。

さて法人の昨年一年間を振り返ると、新規事業としてグループホームアンダンテ、ケアホームアヴァンセを開設しました。設備面では、アコモード本館の空調設備をすべて新規交換しました。

介護・障害・児童福祉全般、一法人の努力だけではカバーしきれない世の流れになっていくようです。

経営面、人材確保など課題は山積しています。厳しい状況ですがスタッフ全員が「気楽に心地よく寛げる生活を全力で支援する」という基本に今一度立ち返り、地道に、ひとつずつ、目の前のことができることから取り組んでいきます。

最後になりましたが、本年も皆様に安心と満足を提供できるよう安全、安心な福祉サービスを提供することに努め、地域に愛される施設を目指してまいります。どうぞこれからも皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

皆様にとりまして良い年になりますことをお祈りしつつ、新年の挨拶とさせていただきます。

アコモード施設長 海老原 勤





開設時から在職している職員

アキール施設長 渡邊 豊

十年ひと昔といいますが、二十年の間に、世の中も大きく変わりました。私が大学を卒業した時の二十二歳の時にアコモードが開設しました。当時は、携帯電話も普及し始めたばかりで、ポケットベルを駆使して仲間と連絡を取り合っていたのを思い出します。今は、スマホを使ってライン・ツイッター・フェイスブックなど(どれもやったことはありませんが)便利なコミュニケーションツールが発達しています。介護ロボットの活躍や、自動で運転する車の登場もすぐそこまで来ています。そう考えると、アコモードと一緒に歩んできた二十年の間に自分は何れだけ成長できたのだろうかと考えます。

最近みんなに「年を取った」「老けた」と言われますが、そんな時は、顔は笑って「お互い様です」と心の中でツリートします。向こう二十年も老化せず成長していきたいと思っています。

アンジェリカ保育園園長 宮本 賢治

「来た球を打ち返す」ことに熱中していたら二十年経っていました。色々な球が来ました。介護保険法施行、障がい者向けのサービス開始、保育園の設立など。大変なこともありましたが、おそらく、他の法人ではできない、貴重な体験ができたと感じています。

アンタנתエ管理者 山田八重子

私は、平成八年五月に社会福祉法人アコモードに入社しました。この二十年の間、法人は事業拡大に力を入れているいろいろな事業を展開してきました。

その中で私は、在宅介護支援センター、デイサービス、訪問入浴、居宅介護支援事業所、そして現在、グループホームアンタנתエに勤務しています。人事異動に伴い、いろいろな資格取得のチャンスを与えて頂きチャレンジすることができました。そのおかげで現在の自分があると思います。そして、二十年間勤めることが出来たのは一緒に働く皆さんと、仲良く、時には厳しく言い合える良き環境があったからだと思います。

アコモード管理栄養士 寺山 加恵

平成八年の春、まだ完成していない緑の屋根の大きな建物を、当時の職員達とヘルメットをかぶって見学しました。私がアコモードの中に入った最初の日です。

二十代の私は「ここで働くんだ。精一杯頑張ってみよう」思いました。その日から二十年。制度や施設が大きく変わり、管理栄養士の仕事も変化してきました。嬉しいことも悲しいことも多かったと振り返っています。

向上心を忘れず様々なことにチャレンジさせてくれる上司、励まし高めあう仲間、笑顔を分かち合えるご利用者、ご家族など長い日々の中で数えきれない程たくさん素敵な出会いと、支えがありました。

『ゆつくりでも、止まらなければ、けっこう進む』大好きな言葉です。最近は何れも忘れが多く、家族に指摘される事もしばしばですが、一つ一つの出会いと仕事を大切に、感謝の気持ちを持ってアコモードと共に前進していきたいと思えます。

アキール介護支援専門員 今井 絹子

私の二十年。アコモードの就職面接でのやりとりで、「特別養護老人ホームとはどんなところかわかりますか?」との質問に「わかりませんが、一生懸命がんばるの

で働かせて下さい」と答えた十八歳。あの日から二十年。

あの頃の職員は皆二十歳前後、高校生活の延長気分、上司の方は本当に頭を悩ませていたのではないかと感じます。当時も介護の現場は今と変わらず、慌ただしく過ぎていく日々でしたが全力で駆け抜けてきたその頃のことを思い出そうとしても、思い出せませんが、いつもみなさんに助けられ守られて今があるのだと言ふ事は忘れずになりたいと思います。

そして、定年までのあと二十二年、初心を忘れずに一生懸命に働かせていただきます。

アコモード生活相談員 後藤 晴紀

私がアコモードへ入職してから、早いもので十八年になろうとしています。介護の「が」の字も分からない私を厳しく、そして温かく指導くださいました。気付けば家族よりも長い時間を過ごし、様々な部署で多くの経験を積ませていただきました。

現在に至るまでに介護福祉士や介護支援専門員、社会福祉士といった資格取得もご支援いただき、ようやく介護を語るスタートラインに立つ事ができたと思っております。

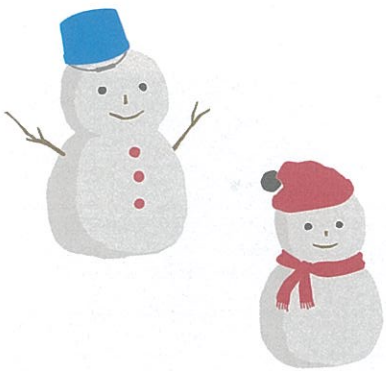
今後はその知識と経験を「利用者や、超高齢社会の為に十分に発揮し、研鑽を重ねて参る所存です。

アコモード特養 保坂 誠

私はアコモードに非常勤職員として入職し、今は常勤職員となり十一年が経ち、月日が流れる早さを本当に痛感しています。

入職当時は自分の中で「三年は頑張る」を目標にしましたが、ここまで長く続けられたのは、ご利用者の暖かい笑顔や声援があったからです。また、職員の皆様にも大変助けられました。お陰様で、毎日がとても楽しく仕事をさせて戴いております。

これからもまだまだ頑張りますので今度は是非「勤続二十年」としてアコモードタイムズに紹介して戴けるような職員を目指し、努めて参りたいと思います。今後もし宜しくお願い致します。



アコモード特養主任 宮田 豊

私はアコモードに入職させてもらい十年以上になりますが、特養、訪問入浴、デイサービスと仕事を色々やらせていただきました。

特養、訪問入浴、デイサービスを通して介護の基本、ご家族との関わりかた、ご利用者楽しんでもらう事の大切さを学ばせてもらいました。

色々な仕事をさせてもらいましたが一番の変化は主任の仕事もさせてもらう事になった事だと思えます。今までの経験を活かしてもアコモードを盛り立てていければと思っています。

アコモード特養 石川 奈月

アコモードに勤務してもう十五年近くたちました。最初に所属した部署は、デイサービスでした。

デイサービスでは人との接し方やコミュニケーションの大切さなど多くのことを学ばせていただきました。会話をしている際には目を見て笑顔で話した方が相手も気をゆるめて下さり、会話もたくさんして下さることが分かり、特養に異動してからもその事を忘れずに会話をする時は、「笑顔」を忘れずと心で唱えながら行っています。

笑顔というのは、相手の緊張をほぐし相手に一歩近づけるきっかけをもたらしてくれるので、どんなに仕事が忙しくても、「笑顔」と「会話」は忘れずに働きたいです。

毎日違う出来事が多く、学びのこともたくさんありますがその経験が出来るのもここに来たおかげかなと思っています。これからももっと人と関わり、新しい発見を沢山見つけて行きたいと思っています。

アコモード開設二十年にあたり アコモードの変化、自分の変化

アコモード・デイサービス



デイサービスの風景

デイサービスセンターアコモードでは、地域との交流や個別機能訓練等を実施し、年中無休で営業しております。短い時間でのご利用や夕方のお弁当

お持ち帰りサービス、季節に合った外出等、ご利用者の細かいニーズに配慮されるよう日々サービスの向上に努めています。随時、見学や体験を受け付けております。お気軽にご連絡下さい。

職員 大望年会

昨年12月10日、大規模改修工事を終えたハート柏迎賓館（旧マリベール柏）にて、アコモード職員の望年会が昨年より20名以上多い、総勢141名の職員で盛大に行われました。

バンド演奏に始まり、特養アコモード、特養アクイール職員による余興も行われ、普段話すことのない他部署の職員とも交流ができました。豪華景品が

当選するくじ引きもあり、皆楽しいひと時を過ごすことができました。

社会福祉法人アコモードでは、ご利用者の方が気楽に心地よく寛げる生活を全力で支援しているとともに、職員のやりがいがある環境を整えています。

皆様、今年も社会福祉法人アコモードをよろしくお願致します。



クリスマス会 アコモード・特養

十二月十九日アコモード二階におきまして、盛大にクリスマス会を開催いたしました。皆さまに楽しんで頂けるようこの日だけは職員全員が制服を脱ぎ捨てサンタやトナカイ・雪だるま等個性豊かな衣装に身を包みクリスマス会を一層盛り上げました。ケーキバイキングでは約二十種類のケーキが並びご利用者もご家族の皆さまも目移りされたのか、ケーキコーナーには長蛇の列ができていました。

余興では我孫子東高校吹奏楽部の皆さまに演奏していただきました。普段聞くことのできない生演奏に皆さま聴き入って、ご利用者の中には感極まって涙ぐむ方や手や足でリズムを刻まれる方もいらっしゃいました。看護職員と二人のお嬢様によるハンドベル演奏が始まると、ご自分のお孫さんを見るような温かい眼差しを向けて「かわいい」という声も聞こえました。



敬老祝賀パーティー アクイール

九月二十一日(月)の「敬老の日」、ご利用者の皆様に感謝の気持ちをお伝えする為、ささやかですが「敬老祝賀パーティー」と称してお祝いをさせて頂きました。アクイールでは二回目となる敬老の催しですが、今回から二階フロアをパーティー会場のような雰囲気になりました。普段の生活と少し異なる空間の提供をさせて頂きました。当日の職員の装いも、ご利用者に敬意を払う意味合いから正装での対応となりましたが、なかにはいつもと違う職員の姿に驚かれた方もおられたようです。祝賀パーティーは二部構成で行われました。十四時に開会した第一部の式典では、我孫子市長である星野順一郎様、県議会議員の水野ゆうき様、市議会議員の豊島よういち様が、お祝いにつけてくださいました。施設長の挨拶、来賓の方々からの祝辞の後、今年度祝賀を迎えられる方々のご紹介、お祝いの品物の贈呈が行われました。代表で受け取ってくださったのは、我孫子市長「くよくよしないこと」と大きな声で応じられ、会場を沸かしてくださいました。式典の最後には、ご家族の代表として、加藤悦男様にご挨拶をいただきました。感動的なお話で、職員には同時に身の引き締まるお言葉となりました。今後も努力し、より良いケアを提供していきます！

十四時三十分からの演目の部では、「清風会」様による津軽三味線・民謡の披露と、落語家の古今亭志ん松様(八月の夏まつりに引き続き、お呼び致しました!)の寄席が行われました。皆さんに少しでも楽しんで頂けたら幸いですがいかがでしたでしょうか。行事としては今回初めての試みも多くありました。これからもご利用者の皆様に楽しんで頂けるよう、創意工夫しながら行事を提供致しますのでどうぞご期待ください！



腸を元気に！

インフルエンザも怖くない！

シンバイオティクス摂取

による研究



十一月より、大東文化大学スポーツ・健康科学部健康学科の『シンバイオティクスによる感染症予防・排便コントロールの検討』研究に協力施設として参加しています。

シンバイオティクスという成分を摂取することによりインフルエンザ等のウイルス性感染を防ぎ、排便の問題も改善されることを検証する研究です。

(株)森永乳業から新発売された『おなかいきいきシンバイオティクス』を一日一包、十八週間摂取する方法で、アコモード七十五名、アクイール(多床室)三十三名のご利用者に協力を頂いております。解析に当たって、ご利用者の個人情報明らかにすることは一切ございません。

研究結果を丁寧に分析検討し、今後の健康、栄養管理に役立てていきたいと思っております。

アコモード管理栄養士 寺山加恵

ノロウイルス流行の兆しに注意!!

毎年、秋から冬にかけて流行するノロウイルス。感染力がとても強いのが特徴です。まずは感染しないことが大切ですが、発症したあとの処理のポイントを押さえておくことも重要です。

【症状は?】

嘔吐・下痢・腹痛・発熱などの症状がみられます。

【感染経路】

- ノロウイルスに感染したなま物を食べる。
- ノロウイルスに感染している人が調理したものを摂取する。

● ノロウイルスに感染している人の便や嘔吐物から感染する。(家庭で多い)

【予防するには】

※ノロウイルスには、有効なワクチンや特効薬はありません。

- 手洗い、うがい。
- 食べ物は必ず加熱処理をする

る。

● タオルの共有はせず、自分専用の清潔なタオルを用意する。

【二次感染を防ごう】

- 嘔吐物や便の処理は、必ず塩素系漂白剤で行う。(キッチンハイターやブリーチなど)

● 処理した床(半径2mの範囲)は、塩素系の漂白剤を染み込ませた布や紙をかぶせ、十五分程度放置する。

靴の裏(スリッパの裏)も消毒し、使用した布や紙は袋を二重にして処分する。

● 手洗いとうがいは丁寧に。手の甲や爪、指の間もしっかり洗うこと。

アコモード・アクイール 医務室

出産報告

お健やかな成長をお祈りしています

● 伊藤裕衣さん

(アコモード特養介護員)

三男 伊藤新(あらた)くん

「三回目の育児休暇中です」



H27年10月4日生
3,112グラム

あしがき



あけましておめでとございます。

今年でアコモードは開設二十周年を迎えます。色々な方々に支えられ、今日があると思っております。今後も職員一同、ご利用の皆様安心して頂けるサービスを提供出来る様、努めて参りたいと思っております。

(広報委員一同)